

夏休み第1便！市内20校515世帯へ8トンをお届けしました

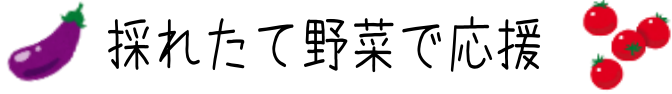
23年の夏休みあったか元気便の第1便は、大庭小学校、竹矢小学校、湖東中学校が加わり市内の20校で取り組まれました。利用世帯の増加と広域化で、今回から引き渡しの会場も生協しまね浜乃木ステーションが加わり、全部で3か所となりました。

6月末から7月末まで約1か月間の食品仕分けとパッキング作業には、のべ281人のボランティアさん等が大雨と酷暑の中汗を流して作業をしました。

7月便では515世帯1,873人のご家族に約8トンの食品とお米をお届けすることができました。昨年同月比でいずれも1.7倍の利用増になりました。

早速利用世帯のお母さんから「本日初めてあったか元気便を受け取りました。帰って早速にダンボールを開封し、たくさんの品々にびっくりしました！！直筆のお手紙もとても嬉しく、こんなに沢山の品々をいただいて“ありがたいね”と子どもたちと喜びました。暑い中作業してくださり本当にありがとうございます」(母子3人家族)とお礼の便りが届きました。

みなさん、ご協力ありがとうございました。引き続き8月便にご協力をお願いいたします。



採れたて野菜で応援

14日、引き渡し会場の利用者さんには、上口福社会さんから、引き渡し日にあわせて採れたてのス、キュウリ、ししとうなどの夏野菜が届きました。この日は衛生用品などもあわせて手渡ししました。



館長さんお手製のフードボックスで呼びかけ(大庭公民館)

夏休み便から大庭小、湖東中学がフードバンクに加わったことから、大庭公民館では公民館だよりなどを通じて、地区の住民のみなさんにフードドライブ(食品の持ち寄り)をよびかけていただきました。大庭公民館には、奥原館長さんお手製のフードボックスが置かれ、お米やインスタントラーメンなど、たくさんの食品が寄せられました。このほかにも、各公民館でフードドライブに取り組んでいただきました。



地域に呼びかけ、フードバンク応援バザーを開催

7月10日、松江保健生協の城北支部(地域組合員さんの集まり)で、地域の住民にも呼びかけて、フードバンクの「応援バザー」を開きました。

1週間前に支部運営委員さんが手分けして、400枚の案内チラシを地域で配布。これに呼んで子ども用の手作りカバンやベストなどの出品など、たくさんのバザー用品が並びました。

同支部からは、この日の売り上げ1万775円をあったか元気便に寄贈いただきました。ありがとうございました。



物価値上がりフードバンクを「直撃」！クラウドファンディングにお力添えください

目標
100万円

クラウドファンディング 募金活動

みんなの笑顔、みんなで応援

私たちは、食品提供を通じて子どもたちの暮らしと食卓を応援します

フードバンクしまねあったか元気便は、「就学援助世帯」の子どもたちと家族に、給食のない長期休暇期間の夏休みなどの年4回を基本にお米や食品を提供し「元気」と「安心」を届ける取り組みをすすめています。2023年度は、松江市内の小・中学校20校の約2,160世帯、7,500人家族に26トンの食品をお届けします。

クラウドファンディングによるご寄付は、クラウドファンディング事務局からのご寄付の受付から、クラウドファンディング事務局まで、まだお申し込みください。

募集期間：2023.8.1~9.30

特定非営利活動法人「あったか元気便」

地域のみなさんをはじめ企業・団体の方からもたくさんのお米や食品をご提供いただいております。利用世帯増と相次ぐ食品の値上がりで食品の購入費用が年々200万円以上増えつつあります。この夏、食品の購入費用を抑えるため、100万円を目標にクラウドファンディング募集に取り組んでいます。みなさまのご協力をお願いいたします。

年度	利用世帯数(世帯)	食品提供量(トン)
18年度	81	16
19年度	390	26
20年度	740	30
21年度	1,400	36
22年度	1,737	36

このクラウドファンディング(松江社会貢献基金)は、長期が前提、運営する資金で取り、ふるさと納税と同じ額の集まりがあります。個人の情報は、2万円を超える金額に分割し、匿名の寄付金として届きます。法人の場合は、金額合計して届けてください。

つながって未来へ、「ありがたいまのひろがるまちづくり」

相次ぐ物価の高騰は、フードバンク利用世帯のみならず、フードバンクの取り組みをも「直撃」しています。食品の度重なる値上げや宅配料、ダンボールなど取り組みに欠かせないものの値上がりが続いています。食品購入費用の200数十万円(予算)のうち、100万円を目標にクラウドファンディングを募集します。お寄せいただいた寄付金は個人の場合、ふるさと納税と同様、税制優遇措置が受けられます。ぜひご協力ください。

がんばれ中学3年生！応援塾(フリゼミ)開講



＊お詫びとお願い
システムの不具合で、既に申込みいただいた方の受付ができませんでした。申し訳ありませんが、再度QRコードの申込書にご記入の上、お申込みください。

がんばれ、毎月1回、しっかり勉強、中学3年生、しっかり相談できる

1日フリゼミ **応援塾** 始まります！

期間：10月から2月の長期休暇前まで
会場：鳥取大学松江キャンパス
科目：国語、英語、数学、理科、社会
(受講料は無料です)

対象：年10期-1年3期までの
対象：24年度入学予定の中学3年生
身につけた元気で自信を持って勉強しよう

定員：30名 定員を超えた場合は抽選となります
締切日：8月31日(木)

※受講料は無料です。送料(送料)も負担します
詳しくは募集要項をご覧ください

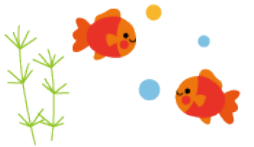
高校受験を控えた中学3年生のみなさん、勉強生活応援する「応援塾」を開講します。10月開校、2月の「長期休暇」まで、鳥取大学の学生ボランティアさんと、授業を受ける子どもたちとが互いに学び合える環境づくりに取り組む「応援塾」を開催いたします。道徳の学びも大切にしたいです。興味があればNPOスペースさんの「日々新聞」(毎週木曜日)もご覧いただけます。ひとりでは不便より、まずは受講してみませんか

特定非営利活動法人「あったか元気便」事務局
〒690-0192 鳥取県松江市中野町2-2-7
【お問合せ】松江教育委員会
松江社会貢献基金/令和5年度関係者設立テーマ事業「就学援助世帯学習支援事業」

松江教育委員会
松江社会貢献基金/令和5年度関係者設立テーマ事業「就学援助世帯学習支援事業」



この夏休み、子どもたちにたくさんの思い出と体験を届けました



＜夏休み野外企画＞ カヌー、バーベキュー体験

7月26日、秋鹿なぎさ公園で、第一学院高校サクラ高等学院とのコラボ企画「夏休み野外企画 カヌー・バーベキュー体験」を開催しました。あったか元気便利用者世帯の小学生10人、第一学院高校の生徒さんら総勢20人が参加しました。この日の参加者全員が、カヌーは初体験。インストラクターの講習後にチームごとに宍道湖にボートを浮かべて楽しんだ後は、炭の火起こしや野菜の調理などバーベキュー準備にも挑戦しました。



島根県立大学のキッズコンサートにご招待いただきました

7月17日、県立短大音楽研究室有志の「第一回キッズコンサート」から、あったか元気便利用者の子供たちと家族のみなさんに案内が届けました。この他にも、同大学主催の夏休み期間中に開かれる「こどもだいがく」(8/20、21)などの催しにも案内



をいただきました。たくさんの方から、子どもたちに夏休みの思い出に残る、たのしい企画、体験の場を提供いただきました。



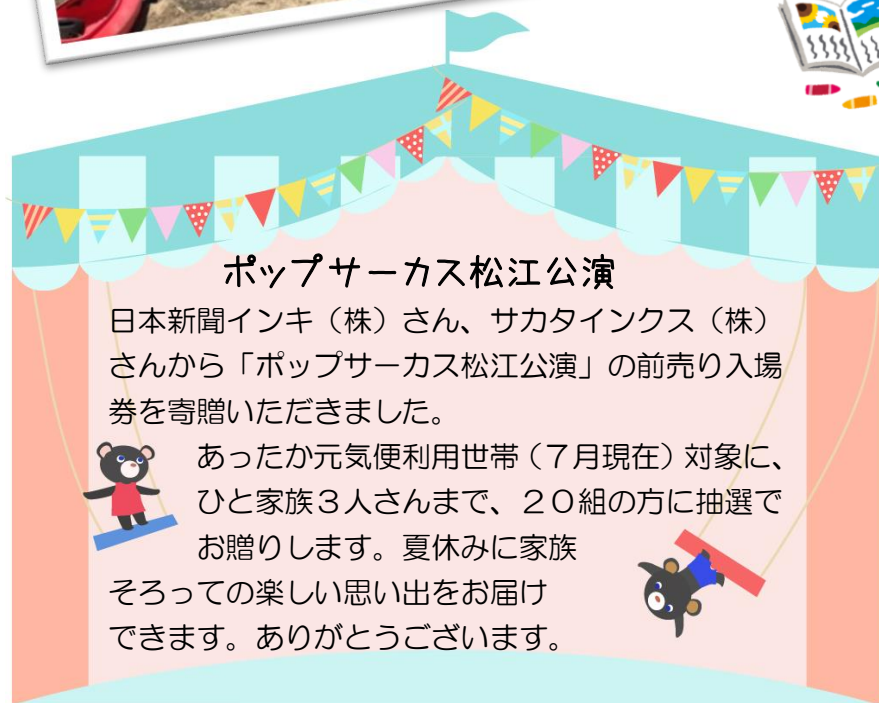
お昼ご飯+寺子屋(学習応援)

7月29日、31日、古志原公民館、津田公民館で、夏休みの「お昼ごはん+寺子屋(学習応援)」を開きました。両日とも、木次町の槻之屋ヒーリング(農事組合法人)さんからピーマンやナスをいただき夏野菜たっぷりのカレーに子どもたちも大喜びでした。古志原では、ボランティアさんのもと、子どもたちもエプロンに三角巾姿で学習前に調理のお手伝いをしました。

ポップサーカス松江公演

日本新聞インキ(株)さん、サカタインクス(株)さんから「ポップサーカス松江公演」の前売り入場券を寄贈いただきました。

あったか元気便利用者世帯(7月現在)対象に、ひと家族3人さんまで、20組の方に抽選でお贈りします。夏休みに家族そろっての楽しい思い出をお届けできます。ありがとうございます。



こんなメッセージをいただきました

今までも決して楽な生活では無かったですが、切りつめて何とかやって来ましたが、電気代の値上げ、食品の値上げ、なにもかもが値上がりし、正直言って生活は苦しいです。成長期の子どもに、食べただけ食べさせてやる余裕も無く、この度思い切って申し込みました。

「あったか元気便」まさに名のとおりの宅配便で子はもちろん普段、自分宛に小包が届くことがないので心から有難く嬉しさのあまりワクワクしてる母です。ご準備から本当に大変なことと思います。助けられている分、何かどこかで困っている人がいたら私も全力で力になろうと思えます。

62団体企業のみなさんフードドライブにご協力ありがとうございます(個人の方、お米のご寄付をのぞく)

忌部公民館、八雲公民館、朝日公民館、古志原公民館、雑賀公民館、白湯公民館、城北公民館、城西公民館、津田公民館、古江公民館、秋鹿公民館、法吉公民館、乃木公民館、持田公民館、大庭公民館、竹矢公民館、生馬公民館、津田民児協、大庭民児協、バンブー、島根県社協、四つ葉福祉会、島根トヨペット、介護医療院虹、JA 島根厚生連、JA 共済連島根、松江生協病院、松江土建、リコージャパン島根、JA 全農島根事務所、生協しまね、地域つながりセンター、松江保健生協、島根労福協、JA しまねくにびき地区本部、上口福祉会、キワニス松江クラブ、JP 労組松江支部、第一生命、全農林松江分会、コカコーラボトラーズ(株)、アインズニューヨーク、三栄ジャンボグループ、新和設備工業、国分西日本山陰支店、松江福祉公社、浄土真宗本願寺派山陰教務所、出雲東地区郵便局長婦人会松江第三部会、井上醤油、JA 島根電算センター、JA しまね本店、JA 島根中央会、島根県農業信用基金協会、中電ユニオン松江支部、中電ユニオン原子力支部松江支部、中国ろうきん、全日通、一畑電鉄労組、パナソニックインダス、連合島根、連合島根東部地協、こくみん共済 COOP(順不同 敬称略)

1年生の頃からお世話になっています。いただいた食品を大事に運んでくれて、嬉しそうに食べ、ボランティアの方からの手紙をすぐに広げて嬉しそうに読んでいます。体も大きくなり今までなんでも半分こにして食べていましたが最近は1人前を食べるようになりましたので、あったか元気便に何度も助けられています。「嬉しいね、ボランティアの人みんな優しいね」という会話をしながら食事をするので、名前の通り心もあったかくなる素敵な取り組みだと思いました。